

全柔連発第 22-0351 号
2022 年 10 月 14 日

関係各位

公益財団法人全日本柔道連盟
会長 山下 泰裕
専務理事 中里 壮也
新型コロナウイルス感染症対策委員会
医科学委員会

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染者・濃厚接触者報告書について（通知）

平素より新型コロナウイルス感染症の対策にご尽力いただき、ありがとうございます。

柔道における新型コロナ感染症の感染拡大への対策に役立てるため、感染者や濃厚接触者が発生した場合に、報告書の提出をお願いしてきました。

この間に、ウイルスの変異やワクチン接種の普及があり、感染の状況や考え方も変化し、政府は感染者の全数把握を終了しました。

全日本柔道連盟においても、報告書の提出を必要とするケースについて下記の 2 つの場合に限らせていただきます。

これまで多数のご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後とも、感染対策にご尽力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

全日本柔道連盟へ報告書をいただきたい 2 つの状況

- ・ 1 つの所属に **5 名以上の感染者（クラスター）** が発生した場合（様式 1）
- ・ 大会出場日を 0 日として 3 日目までに、**複数の所属** から感染が生じた場合^{注1)}
 - * 出場チームから大会主催者へ報告（様式 2）
 - * 報告が**複数**となった場合に全柔連へ報告（様式 3）^{注2)}

^{注1)} 大会での感染報告が 1 件のみの場合は、全柔連への報告は不要です。チームから届いた（様式 2）は破棄する等適切な処理をしてください。

^{注2)} 大会主催者は、（様式 2）とともに（様式 3）を全柔連へ提出してください。

添付資料

1. (様式 1) COVID-19 感染者・濃厚接触者報告書
2. (様式 2) 大会における感染状況報告書（チームから大会主催者へ提出）
3. (様式 3) 大会における感染状況報告書（主催者から全柔連へ提出）

以上

お問合せ先

全日本柔道連盟事務局大会事業課 担当：大塚・渡辺・関口

電話：03-3818-4392 メール：taikai@judo.or.jp